

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【公表番号】特表2010-512781 (P2010-512781A)

【公表日】平成22年4月30日 (2010.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-017

【出願番号】特願2009-542395 (P2009-542395)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	14/71	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 1 2 Q	1/68	(2006.01)
C 1 2 Q	1/02	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/7105	(2006.01)
A 6 1 K	31/711	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	14/71	
C 0 7 K	16/28	
C 1 2 Q	1/68	A
C 1 2 Q	1/02	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	9/12	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	31/7105	
A 6 1 K	31/711	
A 6 1 K	39/395	D
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/53	M

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月4日 (2010.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

s F l t - 1 ( 配列番号 9 または配列番号 1 0 ) ではなく、s F l t - 1 4 ( 配列番号 1 または配列番号 2 ) を認識する作用因を使用して、s F l t - 1 4 ( 配列番号 1 または配列番号 2 ) の発現レベルを対象の生物学的サンプルにおいて検出することを含む、母体または胎児のストレスに関連する妊娠関連の医学的状态をその必要性のある対象において診断する方法であって、所定の閾値を超える前記 s F l t - 1 4 の発現レベルにより、母体または胎児のストレスに関連する妊娠関連の医学的状态が示される方法。

【請求項 2】

s F l t - 1 4 ( 配列番号 1 または配列番号 2 ) の発現レベルを生物学的サンプルにおいて検出することを含む、母体または胎児のストレスに関連する妊娠関連の医学的状态をその必要性のある対象において診断する方法であって、前記生物学的サンプルは妊娠第 1 3 週以降の生物学的サンプルであり、また、所定の閾値を超える前記 s F l t - 1 4 の発現レベルにより、母体または胎児のストレスに関連する妊娠関連の医学的状态が示される方法。

【請求項 3】

前記状態は、子癇前症、妊娠性糖尿病、妊娠性高血圧、胎児成長制限 ( F G R ) 、および胎児アルコール症候群 ( F A S ) からなる群から選択される、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

生物学的サンプルは、尿サンプル、血液サンプル、血清サンプル、胎盤生検物、絨毛膜絨毛サンプル、および羊水サンプルからなる群から選択される、請求項 1 または 2 に記載の方法。